

2009 年度 全学部生対象

夏期・短期留学プログラム共通募集要項

立命館大学国際教育センターでは、以下の短期留学プログラムの参加者を募集します。
いずれも夏期休暇中の約4週間で実施します。ふるってご応募ください！

1) イニシエーション型プログラム・・・語学力の増進と異文化体験を主要な目的としたプログラム

プログラム名	研修 言語	派遣先国 ・地域	コース (大学・機関)名	宿 舎	派遣 人数	出発 時期
立命館・昭和ボストン 「文化・社会調査」 プログラム	英語	アメリカ	昭和ボストン	昭和ボストン 学生寮	50名	8月 中旬

2) モチベーション向上型プログラム・・・語学力を高めながら英語による専門講義を受けるプログラム

プログラム名	研修 言語	派遣先国・ 地域	コース (大学・機関)名	宿 舎	派遣 人数	出発 時期
国際インスティテュート 海外スタディ ※国際イン生でなくても 応募可能です。	英語	カナダ	サイモンフレーザー大学	ホームステイ	30名	8月 月上旬
		スウェーデン	ベクショー大学	学生寮	20名	8月 月上旬
立命館・ モンテレイ工科大学 「スペイン語研修」プログラム	スペイン語	メキシコ	モンテレイ工科大学	ホームステイ	30名	8月 月上旬
立命館・ ブリュッセル外国語大学 「フランス語研修」プログラム	フランス語	ベルギー	ブリュッセル外国語大学	ホステル等の 宿泊施設	12名	8月 月中旬

※各コースで、参加者が著しく少ない場合は実施されないことがあります。

● 募集説明会・留学支援企画開催（予約不要・参加自由）

	募集説明会（18：00～）	留学フェア（パネル展、留学相談など）
衣 笠	4月8日(水) 恒心館 721号教室 4月9日(木) 以学館 4号教室	留学相談会 @衣笠国際教育センター 4月13日(月)～17日(金) ①12:00-13:30、②15:30-17:00
	4月9日(木) コーニングハウスII C803 4月13日(月) コーニングハウスII C803	留学フェア@アクロスウイング他 4月10日(金)～5月下旬 相談ブース:4月13日(月)～17日(金) 13:00-16:10

● 留学相談ブース（衣笠：明学館1階国際教育センター内、BKC：アクロスウイング1階）

留学アドバイザー（過年度留学経験者）が、留学に関する様々な疑問・質問に個別に対応して
くれます。ぜひ、気軽に来てみてください。（各月の開設時間やシフトについては前月末に
http://www.ritsumeijp/cger/cger02_05_j.htmlに掲載予定）

1. 各プログラムの趣旨、概要

＜イニシエーション型＞	
立命館・昭和ボストン 「文化・社会調査」 プログラム	<p>英語の力量に関わりなく、アメリカのボストンへの社会的・文化的関心を持ち、海外体験を希望する学生を対象とする国際教育の入門プログラムです。(昭和女子大学との合同プログラム)</p> <p>■ まずは海外体験！</p> <p>日本の社会でも英語の力は今後ますます必要となっています。英語力をつける上で海外に身を置き学習することは絶好の機会であることはいまでもありません。英語があまり得意でなくとも、英語を通じてアメリカの社会や文化に関して学ぶ海外体験を持ち、今後の海外留学を含めた更なる学習の足がかりとします。</p> <p>■ 英語力アップ + 多彩な選択コース！</p> <p>午前中は全員が英語の授業を履修します。英語のトレーニングを中心に、それぞれの専門プログラムに必要な専門用語や知識などを学びます。午後は7つの専門プログラムごとに分かれて学習します。教室だけの枠にとらわれず、プログラムに関連する現地施設を見学したり実習を行います。以下は過年度の内容です。</p> <p>①アメリカ文化:アメリカの歴史が始まったボストンの史跡等を訪れアメリカ文化を肌で感じ、理解を深めます。</p> <p>②ボランティア:ボランティア団体を見学し、また実際にボランティア活動にも参加し、アメリカにおけるボランティアの意義・精神や活動内容を学びます。</p> <p>③アメリカ食文化:近隣のスーパーや企業への訪問や講義を通じて、地域や宗教等により多様化したアメリカの食文化について学びます。</p> <p>④ミュージアム:ボストンに数多くある国内でもトップレベルの美術館・博物館を訪ね、世界の美術や歴史に接し、日本文化を外から見つめなおします。</p> <p>⑤教育:特色ある学校の見学や講義を通じアメリカ教育について多角的に学ぶコースと、幼稚園訪問などを通じて初等教育を学ぶコースから選択します。</p> <p>⑥心理学:ボストン近郊の大学等の臨床心理の現場の見学や講義を通じて、アメリカにおける心理学研究について学びます。</p> <p>⑦ビジネス英語:午前中はメール、ビジネスレター、電話などの英語表現を、午後は企業や組織を訪問しアメリカのビジネスについて実践的に学びます。</p> <p>■ アメリカを知る！</p> <p>ボストンは、アメリカ合衆国の歴史の様々な局面にその名をとどめる歴史都市です。また、ハーバード大学やマサチューセッツ工科大学を始めとする著名な研究教育機関を近隣に擁する学園都市としても有名です。そのようなボストンでの授業や交流、フィールドワークなどを通じてアメリカ文化・社会への認識を深め、国際的視野を広げます。</p>

〈モチベーション向上型〉	
国際インスティテュート 海外スタディ (全2コース)	<p>海外スタディは、国際インスティテュート主催の全学部生を対象に行う海外研修プログラムです。このプログラムでは、学内での学びを海外で実践する場として位置付け、あらかじめ設定した各プログラムのテーマに基づく獲得目標を達成する為の海外研修プログラムです。出発前の事前講義、現地でのプログラムへの参加、そして帰国後の事後講義という一連の過程を経ることで、各プログラムのテーマに沿った内容についての理解が深まります。</p> <p>また、派遣先大学・機関での講義に加え、フィールドトリップ等の体験学習的要素もふんだんに盛り込まれた内容になっています。専門講義では基本的に英語が使用されますが、英語圏以外では派遣国の使用言語を学ぶ語学研修を受講するプログラムもあります。</p> <p>事前・事後講義(全8授業時間)も実施します。</p>
サイモンフレイザー大学 「カナダの多文化社会」	<p>カナダ西岸のバンクーバーに所在するサイモンフレイザー大学は、政府・企業との共同研究等、社会との結びつきの強い大学です。</p> <p>カナダの文化や歴史をはじめ、バンクーバーにおける多文化主義などの社会問題についての考察やカナダとアメリカの関係について理解を深めます。フィールドトリップも予定します。</p>
ベクショー大学 「スウェーデンの共生社会と福祉」	<p>ベクショー大学が所在するベクショー市は、スウェーデンの南部に位置するスモーランド地方の中心都市で、伝統的なガラス工芸を今に残しながら、バイオマスエネルギーや太陽エネルギーへの転換を積極的に推進するなど、環境・福祉ともに世界の先進都市でもあります。講義ではこうした現地の先進的な環境整備の取り組みや、高福祉社会であるスウェーデンの福祉政策について学びます。さらに、高齢者施設や環境に関する施設など多数のフィールドトリップも予定しています。</p>
立命館・ モンテレイ工科大学 「スペイン語研修プログラム」	<p>モンテレイ工科大学(グアダラハラキャンパス)で、スペイン語(文法・会話・リーディング)と「メキシコとラテンアメリカの社会と文化(仮)」について、集中的に学ぶプログラムです。本プログラムは、「異文化理解セミナー」等の入門プログラムとスペイン語圏での交換留学のブリッジとなるモチベーション向上型のプログラムで、スペイン語の基礎学力(スペイン語検定4級程度)を持つか、あるいは「異文化理解セミナー」等の入門的プログラムを経験していて、さらに高度なスペイン語運用能力の修得を目指す人を対象に、次の期間実施します。</p> <p>グループ①:2009年8月上旬～(約3週間) グループ②:2009年8月上旬～(約4週間)</p> <p>※モンテレイ工科大学での授業は8月下旬までです。グループ②については、その後約1週間を個人リサーチ期間として現地で過ごす機会を設けました。グループ②を希望する学生は「個人リサーチ計画書(グループ②用)」を応募書類とともに提出してください。「日本⇄メキシコ」間の往復航空費はグループごとに設定します。</p>

	<p>■ 高度なスペイン語運用能力を修得する！</p> <p>アメリカ大陸をはじめとして、スペイン語の需要が昨今ますます高まっています。本場スペイン語圏への留学は、スペイン語による高度なコミュニケーション能力の向上とスペイン語圏文化修得の絶好の機会です。メキシコでも有数で高いレベルを誇る大学に身を置き、集中的に学ぶことにより、今後の更なるスペイン語圏留学を視野に入れた学習基盤を築くことができるでしょう。</p> <p>■ メキシコライフを体験する！</p> <p>モンテレイ工科大学のあるグアダハラは首都メキシコシティに次いで人口の多いメキシコ第二の都市であり、スペインの面影を色濃く残す歴史的都市です。グアダハラの魅力は、活気あふれるメキシコ文化、世界有数の博物館といったメキシコのすばらしさを十分に満喫できる環境でありながらも、首都とくらべて交通量が少なく、治安も比較的良好な点にあります。スペイン語圏への留学先としては理想的な環境と言えるでしょう。</p> <p>■ メキシコの大学で学ぶ！</p> <p>プログラム参加学生は、モンテレイ工科大学の学部生と同様に、大学施設や学習支援制度を利用することができます。</p>
<p>立命館・ ブリュッセル外国語大学 「フランス語研修」 プログラム</p>	<p>ブリュッセル外国語大学で、フランス語(文法・会話・発音)と「フランス文化(仮)」について、集中的に学ぶプログラムです。本プログラムは、「異文化理解セミナー」等の入門プログラムとフランス語圏での交換留学のブリッジとなるモチベーション向上型のプログラムで、フランス語の基礎学力(フランス語検定 3 級程度)を持つか、あるいは「異文化理解セミナー」等の入門的プログラムを経験していて、さらに高度なフランス語運用能力の修得を目指す人を対象に実施します。</p> <p>■ 高度なフランス語運用能力を修得する！</p> <p>将来、国際社会で活躍したいと考えている方にとって、複数の言語運用能力の修得は大きなメリットになることはいうまでもありません。とりわけ国連などの国際機関においては英語に加えてフランス語の運用能力が要求されます。ベルギーでも有数の高いレベルを誇る大学のフランス語教育機関に身を置き、集中的に学ぶことで、フランス語による高度なコミュニケーション能力とフランス語圏の文化の修得を目指します。そうした学習を通じて、今後の海外留学を含めた更なる学習の基盤を築きます。</p> <p>■ ベルギーライフを体験する！</p> <p>ブリュッセル外国語大学はベルギーの首都ブリュッセルにあります。ベルギーは、フランスに次ぐ第二のフランス語圏です。ヨーロッパの十字路と呼ばれるベルギー王国の首都であると同時に、EUやNATOの本部でもあり、ヨーロッパの中心的都市です。中世の香りたどよう石畳のグランプラス広場、市庁舎、王の家、小便小僧などたくさんの見どころがあります。ブリュッセルはヨーロッパ各国の首都の中で、人口に比して美術館、博物館がもともと多いことで知られており、王立美術館を初めとし、世界有数の美術に触れることができます。</p> <p>■ ベルギーの大学で学ぶ！</p> <p>プログラム参加学生は、ブリュッセル外国語大学の学部生と同様に、大学施設や学習支援制度を利用することができます。特に語学の学習に関しては、学内のランゲージラボを利用して、自学自習に励める環境が整っています。</p>

※ 各プログラムの詳細は、衣笠国際教育センター・BKC 国際教育センターで配付する別紙資料や、国際教育センターホームページの海外留学プログラム紹介コーナー http://www.ritsumeijp/cger/cger02_01_j.html をご覧ください。

2. 開講期間・単位

各プログラムとも、2009 年度後期科目(受講登録制限外)として、5 段階(A+、A、B、C、F)で評価します。

1) 立命館・昭和ポストン「文化・社会調査」プログラム

昭和ポストンの評価を参考としつつ、立命館大学の担当教員が評価します。

学部	単位授与科目	単位
法	教養科目 特殊講義(総合) (総合学術科目 B 群)	2 単位
産業社会	教養科目(総合学術科目 B 群)「外国留学科目」	
国際関係	特殊講義(総合)「基礎科目分野」	
政策	ビジョン形成特殊講義	
文	外国留学科目(教養科目)	
映像	外国留学科目(教養科目「その他」)	
経済	教養(一般教育科目)「特殊講義(総合)」	
経営	教養科目「外国留学科目」	
理工	[理工] 2003 年度以前入学生:「基礎科目特殊講義(基礎) I」 2004 年度以降入学生:「特殊講義(自由選択) I」(ただし数理科学科・物理科学科は要卒単位外) [インス] 基礎科目分野/「特殊講義 I」	
情報理工	総合教育科目「特殊講義(基礎) 1」または「特殊講義(基礎) 2」	
生命科学 薬	「外国留学科目(基礎)」(教養科目として授与)	

2) 国際インスティテュート海外スタディ

各プログラムの担当教員が成績評価を行います。本学で行う事前講義、研修先での学習、帰国後の事後講義が評価の対象となります。

海外スタディの過年度の参加者による2回目の参加は可能ですが、海外スタディでの単位授与は最大4単位です。海外スタディ2単位のプログラムに参加し単位を取得したことがある場合、4単位のコースに参加しても単位授与はありません。

学部等	単位授与科目	単位
国際インスティテュート 所属学生	「海外スタディ」	4 単位
その他の学生	※学部事務室で確認してください。	

3) 立命館・モンテレイ工科大学「スペイン語研修」プログラム

学部	単位授与科目	単位
法	「教養科目（一般教育・基礎科目） 特殊講義（総合）」 ※教養科目の中で区分を分けている学部は「総合学術科目 B群」として授与	2 単位
産業社会		
国際関係		
政策科学	「自由選択科目」外国留学科目群	
文	「教養科目（一般教育・基礎科目） 特殊講義（総合）」 ※教養科目の中で区分を分けている学部は「総合学術科目 B群」として授与	
映像		
経済		
経営		
理工	2003 年度以前入学生：（基礎科目）「特殊講義（基礎） I（総合）」 2004 年度以降入学生：（自由選択科目） 外国留学科目群 「特殊講義（自由選択） I（総合）」	
情報理工	総合教育科目「特殊講義（基礎） 1」または「特殊講義（基礎） 2」	
生命科学	「外国留学特修科目」（教養科目として授与）	
薬	薬学部については募集をおこなわない。	

4) 立命館・ブリュッセル外国語大学「フランス語研修」プログラム

学部	単位授与科目	単位
法	「教養科目（一般教育・基礎科目） 特殊講義（総合）」 ※教養科目の中で区分を分けている学部は「総合学術科目 B群」として授与	2 単位
産業社会		
国際関係		
政策科学	「自由選択科目」外国留学科目群	
文	「教養科目（一般教育・基礎科目） 特殊講義（総合）」 ※教養科目の中で区分を分けている学部は「総合学術科目 B群」として授与	
映像		
経済		
経営		
理工	2003 年度以前入学生：（基礎科目） 「特殊講義（基礎） I（総合）」 2004 年度以降入学生：（自由選択科目） 外国留学科目群 「特殊講義（自由選択） I（総合）」	
情報理工	総合教育科目「特殊講義（基礎） 1」または「特殊講義（基礎） 2」	
生命科学	「外国留学特修科目」（教養科目として授与）	
薬	薬学部については募集をおこなわない。	

3. 参加費用および奨学金

プログラム名等		2008 年度参加費※	個人負担となる諸経費	奨学金
立命館・昭和ボストン 「文化・社会調査」プログラム		573,162 円	パスポート取得費用、派遣先での個人行動費、日本国内の交通費等(コースによっては、さらに予防接種費用、ビザ申請手数料、食費、通学交通費等を含む)。	参加費の 18%程度を参加者全員に給付 (上限 10 万円)。
国際インス	サイモンフレーザー大学	452,301 円		
海外スタディ	バクショー大学	513,085 円		
立命館・モンテレイ工科大学 「スペイン語研修」プログラム		3 週間:533,689 円 4 週間:561,637 円		
立命館・ブリュッセル外国語大学 「フランス語研修」プログラム		609,653 円		

※ 授業料、宿泊費、航空運賃、フィールドトリップ費、現地緊急連絡体制経費等を含みます。各プログラムとも、合格者は発表後、6 月 1 日までに参加費のうち 5 万円を申込金として納付し、残金は参加費確定(出発の約 1 ヶ月前)後に納付します。昨年度参加費はあくまで参考です。参加費は現地の授業料や物価水準、為替相場等によって変動します。

※ 辞退期限以降にキャンセルした場合は、プログラム費用の一部または全額を負担していただきます。

※昭和ボストン「文化・社会調査」プログラムについては、選考後に現地授業料・滞在費相当額の英文預金残高証明書 1 通を提出していただく必要があります。(参考：2008 年度必要証明額 4,738 米ドル、本人名義の口座でなくとも可。)

4. 応募条件

プログラム名等	参加条件
全プログラム共通	プログラムの趣旨・目的を理解し、現地での学習に意欲を持ち、真摯にプログラムの学習に取り組む学生。 ※大学院生及び、既に同期間の留学プログラムに派遣が内定している学生は応募資格がありません。
国際インスティテュート 海外スタディ	<全コース>プログラムの趣旨に従い、研修先の内容について興味・関心があり、真摯に事前講義・現地研修・事後講義のすべてに出席する立命館大学の 2 回生以上の学部生。 <バクショー大学(スウェーデン)コース> 研修地公用語(スウェーデン語)についても、学習意欲を持っている者。
立命館・モンテレイ工科大学 「スペイン語研修」プログラム、 立命館・ブリュッセル外国語大学 「フランス語研修」プログラム	原則として、研修言語の、「異文化理解セミナー(スペイン語圏/フランス語圏)」の参加経験、または、同等の語学力(スペイン語検定 4 級程度/フランス語検定 3 級程度)を持つ学部生。ただし、薬学部は応募できません。

5. 応募方法、参加者選考

1) 応募書類

※ペン(黒)書きし、以下①～⑦の順でA4サイズにそろえて左上をホチキスでとめ、提出すること。

①	2009年度夏期 短期留学プログラム 応募書類提出チェックリスト
②	2009年度夏期 短期留学プログラム 共通申込書
③A ③B	<p>各プログラム申込レポート</p> <p>プログラムごとに所定用紙が異なります。志望するすべてのプログラムについてレポートを作成してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●立命館・昭和ポストン「文化・社会調査」、立命館・モンテレイ工科大学「スペイン語研修」、立命館・ブリュッセル外国語大学「フランス語研修」 「③A 2009年度夏期 短期留学プログラム申込レポート <国際インスティテュート海外スタディ以外>」 ●国際インスティテュート海外スタディ 「③B 2009年度夏期 国際インスティテュート海外スタディ 申込レポート」 <p><ワープロ作成による別紙利用の場合>以下1)～3)の手順で作成してください。</p> <p>1)所定用紙に氏名、学生証番号等必要事項を記入し、本文の部分に「別紙参照」とのみ記入する。</p> <p>2)別紙はA4用紙を利用し、各ページに氏名、学生証番号、所属学部、志望プログラム・コース名を明記する。</p> <p>3)上記「1)」、「2)」の順番でホチキスどめする。</p>
③A'	<p>2009年度立命館・モンテレイ工科大学「スペイン語研修」プログラム</p> <p>個人リサーチ計画書</p> <p>*モンテレイ工科大学「スペイン語研修」プログラムに応募し、かつ、グループ②(4週間)を希望する者のみ</p>
④	累積 GPA 記載の 2008 年度後期成績通知表のコピー(A4サイズに縮小のこと、1回生不要)
⑤	<p>TOEFL®スコア(TOEFL®-ITP 可)等、語学力を示す証明書のコピー(A4サイズ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申込書の「資格」欄に、TOEFL®スコア他語学検定について記入した人は必ず提出してください。期限がある証明書の場合は、期限内のものが望ましい。(例:TOEFL®スコアは2年間です。) ・コピーの余白部分に、氏名、学生証番号、所属学部およびプログラム・コース名を明記してください。
⑥	<p>パスポートのコピー(顔写真のあるページ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パスポート未取得でも応募可能ですが、選考結果発表日までに必ず提出してください。 ・指定の用紙に貼付し、必要事項を記入の上、提出してください。
⑦	2009年度夏期 短期留学プログラム 応募書類共通受領票

2) 応募書類提出

受付期間	2009年3月24日(火)～4月20日(月) 17:00
窓口	衣笠国際教育センター(明学館1階)またはBKC国際教育センター(アクロスウイング1階) (窓口を閉鎖している時間は受け付けません。事前に確認してください。)

3) 選考と合格手続き等: 選考は書類審査によります。面接を行う場合もあります。

選考	2009年5月26日(火) 16:00
結果発表	衣笠国際教育センターおよびBKC 国際教育センター掲示板 合格者は発表日当日に行われるガイダンス(衣笠<18:00～、明学館 94>、BKC<18:00～、コーピングハウス IC202>)に出席し、受講手続き書類を受け取ってください。

※ 国際インスティテュート海外スタディについては、応募者多数の場合、国際インスティテュート所屬生を優先して選考します。

6. 参加決定後のスケジュール(予定)

※すべてのガイダンスに必ず出席してください。

	衣笠		BKC		開始時刻
	日	場所	日	場所	
● 第1回ガイダンス(手続き書類配布)	5月26日	明94	5月26日	C202	18:00
● 辞退期限・申込金納入締切	6月1日	-	6月1日	-	-
● 第2回ガイダンス(ビザ申請について) ※該当コースのみ	6月8日	恒730	6月5日	C206	18:45
● 第3回ガイダンス (予防接種・留学中の健康管理について)	6月9日	以4	6月8日	C306	18:00
● 第4回ガイダンス(危機管理について)	6月15日	以3	6月15日	CC101	18:00
● 第5回ガイダンス (ビザ申請面接について) ※該当コースのみ	6月29日	恒730	6月26日	F201	18:00
● 結団式・交流パーティー	7月11日	未定	7月11日	未定	18:00
● 第6回ガイダンス (費用振込・現地での諸注意について)	7月17日	以4	7月17日	C206	18:00
● プログラム費用納入締切	7月27日	-	7月27日	-	-
● 事前・事後講義(海外スタディのみ: 全8授業時間)も実施します。日程等は後日お知らせします。					

※日程は前後する可能性があります。

※昭和ボストン「社会・文化調査」プログラム応募者は、渡航準備のため、母子手帳等予防接種歴が確認できる書類を5月26日までに準備しておいてください。

7. 確認事項

1. 本学が指定する往復の航空便の利用および本学が指定する海外旅行保険への加入を義務付けます。
また、本学の許可なしに留学の延長、短縮はできません。
2. 渡航に必要なビザ・パスポート等が所定の期間内に取得できない場合は、プログラム参加を辞退していただきます
3. プログラム参加には定期健康診断を受診していることが必要です。健康上の不安がある場合は、必ず保健センター医師に相談してください。また、現地での健康管理は各自で行ってください
4. プログラム参加中の適切な医療措置のため、現在かかっている心身の疾患についての申告等を選考後に求めます。病気の種類や症状によっては、本学もしくは受入先大学・機関の判断によりプログラム参加・継続を辞退していただくことがあります。
5. 大学の指示に従わない、必要な書類を提出しない、渡航前ガイダンスに参加しないといった行動をとる場合は、プログラムへの参加を辞退していただく可能性があります。

6. プログラム期間が定期試験の追試験と重なる場合は、追試験を受けることができません。また、補講についても同様です。
7. ホームステイでは、1家庭に複数名の学生がステイする場合があります。
8. 現地滞在中の様々なトラブルについては、基本的に自己の責任において対処することになります。現地においては十分な自覚を持ち、責任ある行動を心掛けてください。日本および現地の法令・規則を遵守し、立命館大学及び現地の教職員の指示に従ってください。
9. 学生の安全を最優先に考える観点から、学生の派遣にあたり、「世界情勢の緊迫」等への対応によって、プログラムの実施を中止する場合があります。天災・災害・ストライキ・伝染病・政治情勢の激変・テロ、その他不可抗力的な事態によって、プログラムの変更や中断を余儀なくされた場合であっても、立命館大学に対して一切の費用の払い戻し、損害賠償を要求しないこと。
10. 奨学金受給者が次の各号のいずれかに該当した場合は奨学金の返還を求めます。
 - (1) 学籍を失ったとき
 - (2) 休学したとき
 - (3) プログラムの参加を取りやめたとき
 - (4) 成績が著しく不振のとき
 - (5) 「学生賞罰規程」による懲戒処分を受けたとき
 - (6) プログラムの出願書類に虚偽の申告をしてプログラム参加者となったことが判明したとき
 - (7) その他奨学金の趣旨に著しく反する行為があったとき
11. その他プログラムで定める遵守事項に従うこと。

8. 保健センターからのお知らせ -留学前に麻疹(はしか)ワクチンを-

2007年度は大学生を中心に麻疹(はしか)が流行しました。

麻疹(はしか)は予防接種でしか予防することができません。2回接種しなければ免疫力が低下することがあるため、罹った事がある人以外は2回目の接種をしておく必要があります。

「日本は麻疹(はしか)の輸出国である」と国際的にも非難されています。

みなさんは、留学に出るまでに必ず2回目のワクチンを接種しておいてください。

また、地域によっては麻疹(はしか)以外にも予防接種をしておいたほうが良い場合があります。下記 URL を参照の上、早目に計画的に接種するようにしてください。

<参照> <http://www.forth.go.jp/>

以上

2009年度夏期 短期留学プログラム応募書類提出チェックリスト

* 本票は、他の提出書類(すべてA4サイズ)とともに、 から の順番に並べて、ホチキスでとめて提出してください。

学部		学科		専攻(回生)
(文理総合・国際)インスティテュート		()インスティテュート・プログラム		該当学生のみ
フリガナ				学生証 番号
氏名				
応募プログラム	希望するプログラムの()内に を記入。複数のプログラムを併願する場合、希望順位を記入。なお、応募レポートはプログラムごとの作成が必要です。			
()	立命館・昭和ポストン「文化・社会調査」プログラム	()	立命館・モンテレイ工科大学「スペイン語研修」プログラム 希望グループを で囲む	グループ選択 (3週間) / (4週間)
()	国際インスティテュート海外スタディ サイモンブレイザー大学	()	立命館・ブリュッセル外国語大学「フランス語研修」プログラム	
()	国際インスティテュート海外スタディ ベクショー大学			

2009年度夏期短期留学プログラムに応募しますので、以下の書類を提出します。

(提出書類一覧)

* 提出する書類を点検のうえ「本人確認欄」にチェックをつけて提出し、衣笠国際教育センターもしくはBKC国際教育センターで確認をうけてください。不備がある場合は受領されません。

提出書類		本人 確認欄	事務局 確認欄	備考
2009年度夏期 短期留学プログラム応募書類共通チェックリスト		レ	レ	全員提出(本票)
2009年度夏期 短期留学プログラム共通申込書				全員提出
A	昭和ポストン 「文化・社会調査」 プログラム	2009年度夏期 短期留学プログラム申込レポート <国際インスティテュート海外スタディ以外>		志望プログラム分のみ提出
	モンテレイ工科大学 「スペイン語研修」 プログラム	2009年度夏期 短期留学プログラム申込レポート <国際インスティテュート海外スタディ以外>		
	ブリュッセル大学 「フランス語研修」 プログラム	2009年度夏期 短期留学プログラム申込レポート <国際インスティテュート海外スタディ以外>		
B	国際インスティテュート 海外スタディ	2009年度夏期 国際インスティテュート 海外スタディ申込レポート		
A	2009年度立命館・モンテレイ工科大学「スペイン語研修」プログラム 個人リサーチ計画書			モンテレイ工科大学「スペイン語」研修 グループ (4週間)への応募者のみ
累積GPA記載の成績通知表のコピー(A4に縮小のこと) (2008年度後期のもの、1回生は不要)				全員提出
TOEFL®スコア(TOEFL®-ITP可)等、語学力を示す証明書のコ ピー(A4サイズ) ・申込書の「資格」欄に、TOEFL®スコア他語学検定について記 入した人は必ず提出してください。期限がある証明書の場合は、 期限内のものが望ましい。(例: TOEFL®スコアは2年間です。) ・コピーの余白部分に、氏名、学生証番号、所属学部およびプロ グラム・コース名を明記してください。				申込書の「資格」欄にTOEFL®等 語学検定について記入した者
パスポートのコピー(顔写真のあるページ) 指定の用紙に貼付し、必要事項を記入の上、提出してください。				全員提出 未取得・更新手続中 (月 日までに提出予 定)
2009年度夏期 短期留学プログラム応募書類共通受領票				全員提出

注意

提出書類はすべてペン(黒)書きし、 ~ の順でA4サイズにそろえて左上をホチキスでとめ、提出すること。

2009年度夏期 短期留学プログラム共通申込書

希望順位	希望するプログラムの()内に を記入。複数のプログラムを併願する場合、希望順位を記入。なお、応募レポートはプログラムごとの作成が必要です。						(事務局使用欄) Access No.	
()	立命館・昭和ボストン「文化・社会調査」プログラム						写真貼付欄 裏面に学部・氏名記入 (タテ4センチ xヨコ3センチ)	
()	国際インスティテュート海外スタディ (第1希望) コース							
()	国際インスティテュート海外スタディ (第2希望) コース							
()	立命館・モンテレイ工科大学「スペイン語研修」プログラム <small>グループ選択 / (希望グループを で囲む)</small>							
()	立命館・ブリュッセル外国語大学「フランス語研修」プログラム							
以下の各項目について、必要事項を記入し、該当する に「レ」を入れること。								
学部		学科		(文理総合・国際)インスティテュート <small>該当学生のみ</small>				
学生証番号		回生		()インスティテュート・プログラム <small>該当学生のみ</small>				
フリガナ			男・女	生年月日	19 年 月 日生 (満 歳)	出生地		
氏名								
現住所	フリガナ 〒 -							
E-Mail 合格者のRainbowメールアドレスは連絡用メールアドレスリストに登録します。	Rainbow (本学より付与されたE-Mailアドレス) @ed.ritsumeai.ac.jp		電話番号	自宅: () - 携帯電話: () -				
帰省先	フリガナ 〒 - 電話番号: () -							
海外渡航または留学プログラム参加歴 ・立命館の留学プログラムに参加し単位認定をうけたことがある。(あり・なし) 「あり」の場合プログラム名・コース名、参加年度を記述 ・その他の海外渡航または留学プログラム参加 (あり・なし) 「あり」の場合、具体的に記述				資格(語学検定等を含む) 証明書等の添付ができない場合は、語学検定のスコアについては記入しないこと。 TOEFL® 点 (種類) TOEIC® 点 (種類) その他 サークル活動 その他(書道・日本舞踊・生け花等の文化活動など)				
2009年度の学内定期健康診断を受診しましたか? 受診した ・ 受診していない				他の留学プログラムとの併願 (あり・なし) 「あり」の場合、プログラム名・コース名を具体的に記述				
パスポート	あり	有効期限 (年 月 日)						
	なし	取得予定 (年 月 日)						
	なしの場合、国籍を記入 ()							
以下3項目について確認し、同意する場合は にチェックを入れること。 プログラムの応募、参加には、以下3項目への同意が必要です。 私は、募集要項を熟読し、プログラムの趣旨・目的を理解しています。 プログラムへの私の応募・参加について保証人が同意しています。 私は参加辞退の場合、所定期間内に所定手続きに従い申し出ます。								
上記のプログラム・コースへの参加を希望するにあたり、応募書類一式における記載に一切の虚偽がないことを誓約します。								
学生証番号				署名				

<書類はペン(黒)書きのこと>

A 2009年度夏期 短期留学プログラム申込レポート <国際インスティテュート海外スタディ以外> 1/2

応募するプログラムの()欄に を付けてください。
 複数のプログラムを併願する場合は、当用紙をコピーして(A4サイズ、片面印刷)、
 志望するすべてのプログラムについてレポートを提出してください。
 別紙利用の場合は、以上の欄に必要事項を記入し、以下の本文については「別紙参照」とのみ記入した上で、
 2ページ目以降にワープロで作成し、A4用紙に印刷した本文をつけて、全体をホチキス留めの上提出してください。

() 2009年度立命館・昭和ポストン「文化・社会調査」プログラム

昭和ポストン「文化・社会調査」プログラムに応募するものは、現地で学ぶテーマについて第2希望まで選択し、
 下のBoxに番号で記入してください。テーマについては、「各プログラムの趣旨、概要」参照のこと。
 「教育」を選択した場合は、さらに「アメリカ教育」と「幼児教育」を選択し、希望する方を で囲んでください。

第1希望	第2希望		「教育」を選んだ場合は さらに右よりひとつを選択	・アメリカ教育 ・幼児教育

() 立命館・モンテレイ工科大学「スペイン語研修」プログラム グループ選択 /

() 立命館・ブリュッセル外国語大学「フランス語研修」プログラム

フリガナ		学生証番号	
氏名			

以下の質問に日本語または研修言語で回答して下さい。

1. なぜこのプログラムに参加しようと思いましたか。

<書類はペン(黒)書きのこと>

(次頁に続く)

A 2009年度夏期 短期留学プログラム申込レポート <国際インスティテュート海外スタディ以外> 2/2

2. プログラム期間におけるあなたの目標について述べて下さい。

3. 派遣先の国・地域に関する文化・歴史・社会問題等で、あなたが興味を持っている事柄について述べて下さい。

書類に記入してもらう個人情報は、派遣者の選考・渡航に関する手続や本学からの連絡、および今後のプログラム内容の改善を図るため、個人が特定されない学内統計資料の作成目的のみに使用されます。また、派遣先大学および旅行代理店・保険会社に対して、渡航手続・保険手続を進める上で必要な情報についてのみ提供されます。

氏名	
学生証番号	

<書類はペン(黒)書きのこと>

**A 2009年度立命館・モンテレイ工科大学「スペイン語研修」プログラム
個人リサーチ計画書(グループ <期間4週間>応募の学生のみ)**

フリガナ		学生証番号	
氏名			

別紙利用の場合は、以上の欄に必要事項を記入し、以下の本文については「別紙参照」とのみ記入した上で、2ページ目以降にワープロで作成し、A4用紙に印刷した本文をつけて、全体をホチキス留めの上提出してください。

以下の質問に日本語またはスペイン語で回答して下さい。<書類はペン書きのこと>

モンテレイ工科大学での授業終了後の約1週間、授業で学んだことを活かして、どのように個人リサーチを行うかを詳細に説明してください(訪問先、日程、移動手段、活動内容など)。

書類に記入してもらう個人情報は、派遣者の選考・渡航に関する手続や本学からの連絡、および今後のプログラム内容の改善を図るため、個人が特定されない学内統計資料の作成目的のみに使用されます。また、派遣先大学および旅行代理店・保険会社に対して、渡航手続・保険手続を進める上で必要な情報についてのみ提供されます。

B 2009年度夏期 国際インスティテュート海外スタディ 申込レポート

2/2

2. 研修実施までに学習しておきたい課題について述べてください。

3. このプログラムに参加することによりどのような成果を期待しますか。または獲得目標は何ですか。英語で述べてください。

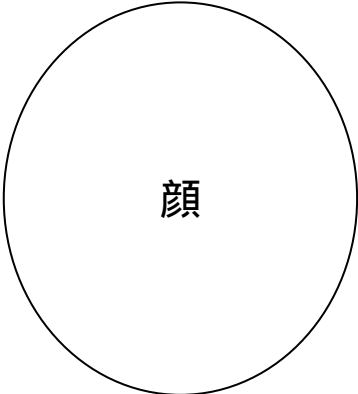
書類に記入してもらう個人情報は、派遣者の選考・渡航に関する手続や本学からの連絡、および今後のプログラム内容の改善を図るため、個人が特定されない学内統計資料の作成目的のみに使用されます。また、派遣先大学および旅行代理店・保険会社に対して、渡航手続・保険手続を進める上で必要な情報についてのみ提供されます。

氏名	
学生証番号	

<書類はペン(黒)書きのこと>

パスポートのコピー < 指定用紙 >

ここにパスポートのコピー (顔写真のページ < 見開き >)を
貼り付けてください。



顔

第1志望プログラム名 コース名	
--------------------	--

学部		学科		
学生証 番号		回生		
フリガナ				男・女
氏名				

<書類はペン(黒)書きのこと>

2009年度夏期 短期留学プログラム応募書類共通受領票(事務局控え)

学部 様 (学生証番号)

第一志望プログラム・コース名: () コース)

2009年度夏期短期留学プログラムの応募を受け付けました。本票は選考終了まで紛失することのないよう大切に保管してください。

選考結果発表日:2009年5月26日(火)16:00衣笠国際教育センター・BKC国際教育センター掲示板
合格者は発表日当日に行われる、以下のガイダンスに出席し、
受講手続書類を受け取ってください。

	日	時間	場所
衣笠	5月26日	18:00～19:30	明学館94
BKC	5月26日	18:00～19:30	コラーニング ハウス C202

受領日 年 月 日
衣笠国際教育センター・BKC国際教育センター
受付印

合格発表後、申込金納入締切日(6月1日)までに申込金5万円を振り込んでください。
昭和ポストン「文化・社会調査」プログラムについては、米国ビザ発行手続きのために
選考後に授業料・滞在費相当額の英文預金残高証明書1通を提出していただく必要があります。
(参考:2008年度必要証明額4,738米ドル、本人名義の口座でなくとも可)

<書類はペン(黒)書きのこと>

-----切り取り線-----

2009.3.24 Ver.3 衣笠国際教育センター・BKC国際教育センター

2009年度夏期 短期留学プログラム応募書類共通受領票(本人控え)

学部 様 (学生証番号)

第一志望プログラム・コース名: () コース)

2009年度夏期短期留学プログラムの応募を受け付けました。本票は選考終了まで紛失することのないよう大切に保管してください。

選考結果発表日:2009年5月26日(火)16:00衣笠国際教育センター・BKC国際教育センター掲示板
合格者は発表日当日に行われる、以下のガイダンスに出席し、
受講手続書類を受け取ってください。

	日	時間	場所
衣笠	5月26日	18:00～19:30	明学館94
BKC	5月26日	18:00～19:30	コラーニング ハウス C202

受領日 年 月 日
衣笠国際教育センター・BKC国際教育センター
受付印

合格発表後、申込金納入締切日(6月1日)までに申込金5万円を振り込んでください。
昭和ポストン「文化・社会調査」プログラムについては、米国ビザ発行手続きのために
選考後に授業料・滞在費相当額の英文預金残高証明書1通を提出していただく必要があります。
(参考:2008年度必要証明額4,738米ドル、本人名義の口座でなくとも可)